

みなみちた 議会だより

第 134号

平成23年2月1日



師崎地区消防団出初式（片名漁港）

◇12月定例議会〔11月、1月臨時議会〕

一般会計補正予算など16議案を可決	2ページ
委員会スポット	3
町の考えは・一般質問4氏	4
議会日誌	8

〒470-3495 愛知県知多郡南知多町大字豊浜字貝ヶ坪18

発行 / 南知多町議会 ☎ 65-0711

編集 / 議会広報特別委員会 FAX 65-0694

12月定例会

12月定例議会は、12月7日に開
会、八日間の会期を経て、町長提
案の十五議案及び意見書等（議員
提案）一件を可決して12月14日に
閉会しました。

議案の審議結果

（議長は賛否に含まない。欠員1）

予算関係議案

- 平成22年度一般会計補正予算（第五号）
（補正の主なもの）
 - ・土地取得費（公有地売却に伴い、取得価格と売却
価格の差額を負担するもの）
九千二百二十三千円
 - ・離島ごみ収集運搬委託料
四二六万四千円
（全員賛成）
- 平成22年度国民健康保険特別会計補正予算（第二号）
（全員賛成）
- 平成22年度後期高齢者医療特別会計補正予算
（第二号）
（全員賛成）
- 平成22年度介護保険特別会計補正予算（第二号）
（全員賛成）
- 平成22年度水道事業会計補正予算（第一号）
（全員賛成）
- 平成22年度土地取得特別会計予算
（全員賛成）

条例関係議案

- 南知多都市計画片名地区計画の区域内における建築
物の制限に関する条例の一部改正
（愛知県の都市計画区域の再編に伴う名称の変更）
（全員賛成）
- 道路占用料条例の一部改正
（愛知県の占用料、区分の改定に合わせて改正する
もの）
（全員賛成）
- 漁港管理条例の一部改正
（全員賛成）
- 漁港占用料等徴収条例の一部改正
（全員賛成）
- 法定外公共用物の管理に関する条例の一部改正
（全員賛成）
- 海岸占用料等徴収条例の一部改正
（全員賛成）
- 内海港湾管理条例の一部改正
（全員賛成）
- 内海港湾湾占用料等徴収条例の一部改正
（全員賛成）

その他の議案

- 知多地区広域行政圏協議会の廃止
（全員賛成）

意見書

- 租税特別措置法の見直しについての意見書
（石油化学製品製造用揮発油（ナフサ）の免税措置の
見直しを行わないことを求めるもの）
（全員賛成）

11月臨時議会（11月29日）

（欠員1）

- 専決処分承認（コミュニティバス購入契約
の変更）
（全員賛成）
- 専決処分の承認（平成22年度一般会計補正予
算第三号）
（全員賛成）
- 専決処分の承認（平成22年度一般会計補正予
算第四号）
（全員賛成）
- 議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当
に関する条例の一部改正（賛成9・反対1）
- 特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関
する条例の一部改正
（全員賛成）
- 教育長の給与・勤務時間その他の勤務条件に関
する条例の一部改正
（全員賛成）
- 職員の給与に関する条例等の一部改正
（賛成8・反対2）

1月臨時議会（1月18日）

- 町長等の給与の特例に関する条例の一部改正
（全員賛成）
- 町職員の給与に関する条例及び町職員の育児休
業等に関する条例の一部改正
（全員賛成）
- 平成22年度一般会計補正予算（第六号）
（全員賛成）

〔新議員〕

- 建設厚生常任委員
- 議会広報特別委員
- 地域公共交通対策特別委員
- 都市計画審議会委員

竹内 壽一 議員
（山海字屋敷）

新議員の任期

平成22年12月27日
平成25年6月29日



▽総務文教委員会△

9月15日

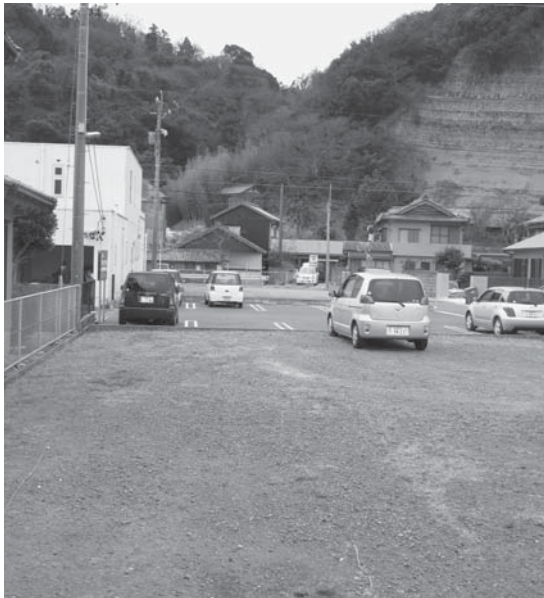
予算関係（一般会計）

問 今回売却する土地の価格は、平成5年購入当時の購入価格より下落している。なぜ、今売却するのか。

答 隣接する知多信用金庫から豊浜支店の店舗拡張のため町有地売却の申し出があり、協議を進めてきた。なお、購入価格と売却価格の差額は一般財源で補填する。

問 売却する土地の評価額はいくらか。

答 知多信用金庫豊浜支店前の県道の路線価から計算すると、一平方メートルあたり五万円ほどである。



▲売却される知多信用金庫豊浜支店北側の町有地

▽建設厚生委員会△

9月13日

一般会計補正予算関係

問 補助金でグループホームが設置するスプリングラーは何台の予定か。

答 施設面積に応じて設置するもので、今後、工事に入り確定される。

問 分担金増額の要因となる知多南部クリーンセンターのごみ焼却施設の突発的な修繕工事とはどのようなものか。

答 主なものとしては、焼却炉の反転格子、排ガスダクトの煤塵測定座及び灰固形化設備の混練機セルライナー等の取替補修工事である。

答 損害保険金一億二千九百八十五千円、臨時費用二〇〇万円及び残存物取片付け費用七三〇万円である。

問 損害保険の新調達額はいくらか。

答 平成21年度に加入した師崎・日間賀島南ルート二千三〇九メートル分で、一億三千六六五万円である。

条例改正関係

問 今回の占用料改正で約一八〇万円の減収となる。どうして今回改正しなければならぬのか。

答 国が平成20年4月、県が平成22年4月に改正しており、県内ほとんどの市町村も今年度中には改正する予定である。本町もこれに合わせて改正するものである。

水道事業補正予算関係

問 海底送水管損害保険金一億三千二二八万五千円の内訳は何か。

一般質問

- 1番 鳥居恵子議員 (1) 町はTPPに対しての要望書の提出を
(2) 高齢者に安心と生きがいを
(3) 男女共同参画社会の実現に向けて
- 2番 山下節子議員 (1) 子ども医療費の無料化について
(2) ノリ養殖食害対策について
(3) 地域の仕事おこし住宅リフォーム制度の実現を
- 3番 沢田 清議員 (1) 町の今後のあり方
- 4番 鈴木欽夫議員 (1) 師崎港駐車場の増築について

町はTPP(環太平洋戦略的経済連携協定) に対しての要望書の提出を



鳥居恵子議員

問 町における第一次産業の比率はどれ程か。

答 石黒建設経済部長
平成17年の国勢調査結果によると、第一次産業の就業者割合は二一パーセントで、その内訳は農業七・五パーセント、漁業一三・五パーセントである。

問 11月に閣議決定されたTPPの件、町はどのように考えているか。

答 11月9日に閣議決定された包括的経済連携に関する基本方針によれば、TPPに関しては「情報収集を進めながら対応していく必要がある、国内の環境整備を早急に進めるとともに、関係国との協議を開始する。」とされているが、TPPへの参加・不参加の



▲漁業は町の基幹産業のひとつ

判断がいつ行われるのかは不明である。

また、政府試算のTPP参加による影響額も、経済産業省がプラスの試算である一方、農林水産省はマイナスの試算を行っている。参加することになれば、本町の基幹産業である農漁業にとつては大打撃になるものと考えている。

問 今、南知多町としてTPPに対しての要望書を提出すべきと考えるかどうか。

答 全国町村会は、10月29日TPP参加の撤回を求める緊急決議

を行い、国に要請した。

また、全国農業会議所や全国市町村水産業振興対策協議会も同様にTPP参加に反対の決議を行っている。

町としては今後も国、県等の動向に注意しながら、関係機関を通じ、必要に応じて対応していきたいと考えている。

高齢者に安心と生きがいを

問

シルバー人材センターへの補助金の考え方はどうか。また、想定される来年度の国庫補助金はどうか。

答

石垣厚生部長
第六次町総合計画に掲げられているとおり、高齢者の生きがい対策のひとつとしてシルバー人材センター活動の充実に努めている。同センターへの補助金は高齢者福祉施策の大きな柱と考えている。

また、来年度の国庫補助金については、補助金交付要綱が未定であるが、平成22年度と同様の積算で五〇五万円を予定している。

問

補助金削減により、シルバー人材センターの存廃につながる事態になった場合の町の対応はどうか。

答

シルバー人材センターの存在やその活動は、本町の経済活動の一部として定着している。国庫補助金が削減された場合は、まず効率的な運営努力をお願いし、なお困難な場合は、運営補助金の増額を含め、町として必要な援助を実施していく考えである。

男女共同参画社会の実現に向けて

問 男女共同参画プランの構成と進捗状況はどうか。

答 鳥居総務部長

国の策定した「男女共同参画基本計画」に基づき、都道府県及び市町村では、「男女共同参画推進計画」を策定し、その実現に向けて推進している。

本町においては、現時点ではこの計画の策定にはいたっていないが、第六次町総合計画において「男女共同参画社会実現に向けた計画策定」を掲げ、プラン策定に向けて職員で構成する検討委員会を今年度中に組織して調査・研究に取り組むこととしている。来年度には、住民アンケート調査や地域での懇談会などを予定している。

また、住民の方を中心に「男女共同参画プラン策定委員会」を組織し、南知多町に適したプランの策定に取り組んでいく。

子ども医療費の無料化について



山下節子議員

問

子ども医療費は、中学生については入院費は無料だが、保護者の皆さんは、中学校卒業まで通院も無料化されることを強く望んでいる。9月議会でも質問したが、そのときの答は、近隣市町の動向を踏まえ検討していきたいということだった。平成23年度から武豊町と美浜町が、中学校卒業まで通院も無料化することが決まっている。

子どもの命と暮らしを守る施策である。他の市町に遅れをとらないことを望む。今後どのように検討するのか。

答

石垣厚生部長
現時点では、中学

生の子どもの医療費の通院無料化の実施年度については検討中である。今後においては、まず実施年度を定め電算システムの改修、受給者証等の印刷

など医療費無料化の実施に向けて準備をしていきたいと考えている。

ノリ養殖食害対策について

問

漁業環境の悪化、燃料費の高騰によるコスト上昇など、水産業は大変厳しい経営状況となっている。更に追い打ちをかけるように、ノリ養殖は魚やカモの食害に大変苦しめられている。

答

最近では、野鳥の保護が盛んになり、カモも増え続け、被害は年々大きくなっている。カモが飛来する時期とノリ網の張り込みの時期が重なるため、ノリが伸びないうちに食べられてしまう。根こそぎ食べられてしまうので、網の損傷もひどく、その上に秋の品質の良い初ノリも生産量が減っており、被害額は莫大である。ノリの生産者は大変深刻な事態に追い込まれている。その現状をどれくらい把握しているか。

答

石黒建設経済部長
ノリの新芽等を食べるクロダイ、アイゴ、ボラ等の魚やカモによる被害状況については、各漁協からの報告は受けていない。

漁業、農業は自然を相手にした産業であり、その生産過程における病害虫、魚、鳥類等による被害を最小限に食い止め、経営の安定を図る必要がある。師崎・大井漁業協同組合では、独自に猟友会に依頼し有害鳥獣駆除を実施している。

魚の食害にしても長期的な有効な対策は見つかっていない。南知多水産振興会等と協議を進めながら、必要に応じ、対策を国や県へも要望していきたい。

地域の仕事おこし、住宅リフォーム制度の実現を

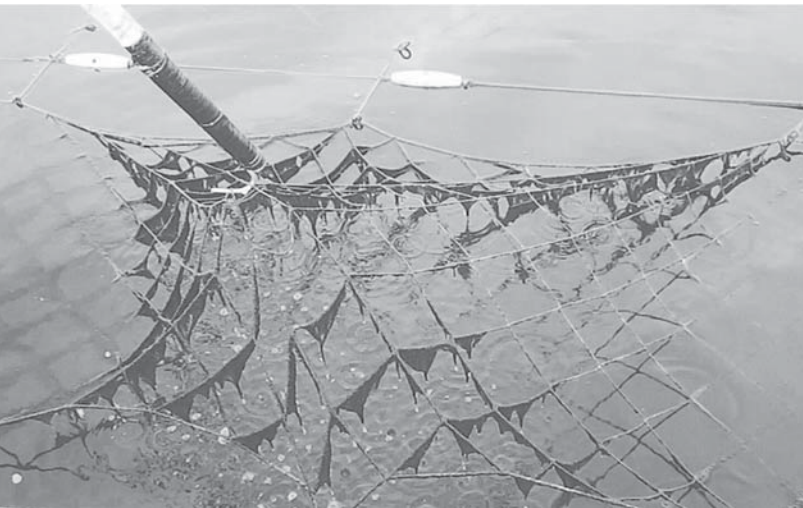
問

現在、全国の多くは、全国の多くの自治体で地場中小零細企業の仕事づくりや地域おこしの制度として、住宅リフォーム助成制度が注目を集めている。

この制度は、住民が地元建築業者に依頼して住宅リフォームを行った場合、その経費の一部を自治体が助成することにより住民の居住環境を改善させるとともに、中小零細企業への工事発注を喚起し、地域経済の活性化や雇用改善に寄与しようとするもので、現在一七五の自治体で実施されている。本町でも、地元業者に発注する住宅リフォーム制度を提案するが、どのように考えているか。

答

住宅リフォーム制度は、地元業者への工事発注の機会が増え、地域経済の活性化や雇用改善にもつながるものと考えているが、本町では現在のところ導入は考えていない。



▲カモによる食害のあったノリ網

町の今後のあり方について



沢田 清議員

問

町の産業振興のため工場用地の造成を求めてきたが、できないとのことである。観光客も減少傾向にある。そこで民間資金を使った（PFI）公共施設の誘致を行ってはどうか。

例えば、社会復帰促進センター（PFI刑務所）は、山口県や島根県ですでに運営されており、塀はなくグリーンベルトに囲まれた施設で、現在五十件近い自治体から誘致の引き合いがあると聞いている。

町の人口減少、少子化問題、さらには雇用や活性化対策として施設の誘致を検討してはどうか。

答

鳥居総務部長

本町では、本年度より第六次町総合計画の基本理念のもと、基本計画に重点プロジェクトを位置づけ、生活基盤の整備、産業の活性化などの推進を図っているところである。その生活基盤の整備における土地利用において、新たな工場の立

地を推進する計画となっているが、社会復帰促進センターの誘致については、以前から計画されたことはなかった。

また、産業の活性化における観光振興を進めるうえでも、同センターの誘致活動を行うことは、観光地としてのイメージダウンとなる心配がある。客観的には、誘致により雇用の創出、受刑者、刑務官やその家族の人口増など地域の活性化に役立つことが考えられるが、周辺地域に与える不安などが懸念される。地域住民の意識や南知多町のイメージに与える影響から、現在のところ誘致活動は考えていない。



2月の気象

2月に入ると、冬型の気圧配置（日本海側で雪、太平洋側で晴れ）が次第に長続きしなくなり、本州付近を低気圧や高気圧が交互に通過することが多くなります。低気圧が九州から本州の太平洋側に沿うように進んで、ふだん雪の少ない太平洋側の地方でも大雪となったり、低気圧が急激に発達して全国的に暴風が吹き荒れたりすることがあります。

◇暴風と

太平洋側の大雪

本州の南海上を低気圧が急激に発達しながら通過する場合には、天気や風の急変、高波などに注意が必要です。特に、海や山での作業やレジャーには、最新の気象情報を利用して、天気変化に気を配り、無理のない計画をたてる必要があります。

◇雨と雪の分かれ目

ふだん雪に慣れていない太平洋側の地方では、数センチのわずかな積雪でも交通機関などに大きな影響がでるため、雨になるのか雪になるのかは大きな問題です。

天気が雨・雪・みぞれのいずれかになるかは、上空の気圧の状態とともに、地上の気温と湿度の微妙な関係で決まるので、天気予報で最も難しい現象の一つです。



師崎港駐車場の増築について



▲師崎港駐車場



鈴木欽夫議員

問

現在利用されている師崎港駐車場は、平成17年4月に開業し、まもなく六年が経過しようとしている。多くの課題を抱えながらも師崎地区を始め関係者の理解と協力の下に完成したこの駐車場によって、観光船発着場周辺の環境は格段

に改善された。師崎港を訪れる人々にも好評である。

しかし、当初より両島の利用者が希望する駐車台数を下回る施設となったため、月極めの利用者が待機しており、また、ゴールデンウィークや夏休みの期間中には、観光客の自動車は道路上に並び渋滞している状況である。そこで質問する。開業当初から現在までの駐車場の収益はどれだけか。

答

石黒建設経済部長
師崎港駐車場が開業した平成17年度から平成21年度までの収益は一億五千一七〇万円である。

問

時間貸し駐車場の一日あたりの平均利用台数・売上は、平日と休日それぞれどれだけか。

答

平成21年度の実績では、一般利用の一日あたりの平均利用台数は、平日が二二八台、休日が四七二台である。

また、平均売上は、平日が約一〇万円、休日は約三二万八千円である。

問

観光客が多く訪れるゴールデンウィークなどには、両島の観光協会と名鉄会場観光船が臨時駐車場を開設し、バス運行により観光客の送迎を行っているが、この臨時駐車場の利用台数は各年どれだけか。

答

離島や羽豆岬への観光客が集中する時期には、師崎港駐車場の周辺は長時間の渋滞とな

問

現在の観光センター売店を一体的に整備し、港全体を町のまちづくりの拠点として取り組む考えはないか。

答

現在観光センター内の売店は名鉄海上観光船が運営し、観光センター付属の売店は、町観光協会師崎支部が運営している。まずは島民・観光客等利用者の安全を図るため観光センターの耐震補強工事を行い、その後二階部分の修繕を行う考えである。観光センター、売店、駐車場の一体整備は、今後、調査研究していく。

問

師崎港駐車場の収容台数不足を解消するため、増築する考えはないか。

答

現在の施設では、定期駐車場が四〇九台、一般駐車場が二一五台駐車できる。混雑時には交通整理員を配置して対応しているが、その延べ日数は年間の一割程度である。このことから、慢性的な駐車場不足ではなく、観光客が集中した際に一時的に駐車場が不足するものと推測され、駐車場の増築は考えていない。

答

沢田町長
師崎港全体と駐車場の一体整備は、今後よく調査研究のうえ検討していかなければならない大切なことと考えている。

表紙の写真

消防団出初式

新春の海に向けて
一斉放水

新年を迎え、町内各地区で、町の安全と無火災を祈願して、町消防団の出初式が行われました。そのうちの片名、片名師崎の三つの分団は、1月2日に早朝の片名漁港に集結。晴れ渡った空の下、岸壁に可搬ポンプを並べ、副団長の号令とともに、朝日の昇る海に向かって、一斉に勢いよく放水しました。

議会日誌

《11月》

- 1日 建設厚生委員会管内視察
- 9日 県町村議会議長会行政調査
- 10日 町村議会議長全国大会
- 17日 議会運営委員会
- 25日 議会全員協議会
- 29日 11月臨時議会
- 知多南部消防組合臨時議会
- 知多南部衛生組合臨時議会
- 26日 県との行政連絡会

《12月》

- 7日 12月定例議会（初日）
- 9日 建設厚生委員会
- 10日 総務文教委員会
- 14日 12月定例議会（最終日）
- 22日 議会広報特別委員会
- 知多南部消防組合定例議会
- 知多南部衛生組合定例議会
- 26日 町議会議員補欠選挙
- 12日 議会運営委員会
- 18日 議会全員協議会
- 21日 1月臨時議会
- 25日 地域公共交通対策特別委員会
- 議会広報特別委員会
- 定例郡議長会

・・・3月定例会・・・お気軽に傍聴に来てください。
傍聴の受付は、8時30分～ 役場2階総務課へ

3月3日(木) 9時30分 本会議初日（開会・一般質問・議案上程）
3月17日(木) 9時30分 最終日（委員長報告・採決・閉会）

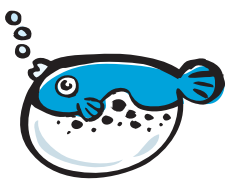
（株）知多半島ケーブルネットワークによる録画放送は、
3月20日(日) 午前10時 地上デジタル12ch(121) アナログ16ch
21日(月) 午後10時 地上デジタル12ch(122)

編集室より

夏の観光地としてのイメージの強い南知多ですが、冬の観光スポットも意外にたくさんあります。日本有数の水揚げを誇るふぐの料理もそのひとつ。日間賀島の名物として定着したふぐ料理ですが、その味覚を味わえる店は町内にたくさんあります。今や南知多を代表する味覚のひとつといえるでしょう。

不況の影響から、訪れる観光客の低迷に悩む本町ですが、官民あげて工夫を凝らし、観光客誘致に努めていきたいものです。

S・K



この「議会だより」は再生紙を使用しています。

町のホームページ
<http://www.town.minamichita.lg.jp>

町の皆さんの声をお待ちしています。読後の
「ご意見・ご感想」を議会事務局までお寄せ下さい。
TEL 05-0711(内線3001) FAX 05-06694
E-mail gikai@town.minamichita.lg.jp